

地区労しんぶん

2017年7月17日 第94号
 発行元 宇治城陽久御山地区労働組合協議会
 宇治市神明宮西37番地の33
 メール：ujkchikurou@zeus.eonet.ne.jp
 TEL・FAX 0774-29-3374

核兵器のない平和で公正な世界を 2017 宇治城陽久御山平和行進



「地球上から核兵器をなくそう!」とはじまった今年60回目を迎える原水爆禁止国民平和大行進が宇治城陽久御山地区で6月24日(土)に行われました。

宇治市役所、平和の像前で開かれた宇治集會では本庄豊宇城久平和行進実行委員長が「今こそ私たちがしっかり声を上げて原発をなくし、核兵器を廃絶して、広島長崎と連帯して頑張りましょう」と挨拶、5月6日に東京を出発、8月4日の広島をめざす、通し行進者の西田重好さんから「今年に日本国憲法ができて70年、平和行進60年、国連では核兵器禁止条約がまもなく締結される節目の重要な年であり、今の素晴らしい憲法をもっと輝かせましょう」と挨拶、海外からは国際青年ラリー行進者のゲレーロ・サ



山岡 啓基

ニョさんが「たくさんの方々にお会いでき、一緒に核兵器を廃絶する目標を胸に喜びを感じています。一緒に戦い続けましょう」と挨拶、新婦人宇治の高坂さんから地元決意として「条約交渉に参加しない日本政府に対し条約批准に向けて世論を大きくしていく」ことを表明、集会后、城陽市役所に向けて出発しました。行進では核兵器廃絶や原発反対、憲法を守る訴えや平和行進の歌の合唱を行いながら、久御山行進団と合流しました。

午後からは城陽市役所前で城陽集會が開かれ、山城大橋西詰めまで行進、綴喜行進団に願いが引き継がれました。

宇治久平和行進には(午前中は)のべ230人の参加がありました。

平和行進に参加、沿道からご支援いただいた組合員の皆さま、ご苦勞様でした。

宇治久世教組 下岡炎裁判
 宇治久世教組の組合員下岡知保理さんの夫、貞治さん(被災時年齢31歳)は、携帯電話の電池パックの組み立て開発業務に従事されていました。会社の都合で2009年12月に、淡路島の三洋電機本工場に単身赴任で、転勤を余儀なくされました。一人で先遣隊として勤務を強いられ、うつ病を発症され、さらに、顧客から苦情処理のために東京へ出張し、その4日後、過勞死されました。

京都労災職業病対策連絡協議会の協力で労働災害の申請をされましたが、業務外として認定されました。

2014年1月に大阪地裁に業務外決定の取り消しを求めて提訴されたが、不当判決が下された。現在は、大阪高裁に控訴し頑張っています。



「下岡裁判を支える会」への入会をお願いいたします。

会費は個人・団体ともに一口年1000円

大阪高裁宛の「公正な判決を求め」要請署名へのご協力も併せてお願いします。

南山城労働学校開校のお知らせ

- 「社会に役立つ、いい仕事がしたい」「未来への確信を持ちたい」というみなさんの思いにこたえるために「世界と日本をどう見るのか」、経済、歴史、哲学など、科学的なものの見方や考え方の基礎を学びます。
- わくわくする講師の話だけではなく、グループに分かれて参加者交流を毎回実施します。
- 卒業式や修学旅行も計画しています。

■申し込みは、宇城久地区労（FAX 0774-29-3374）または、加盟組合、実行委員会参加団体まで尚、南山城労働学校に受講料3,000円（第1回・6回は無料です。）申し込みは、別紙申込用紙にてお願いします。申込用紙は、地区労ホームページにもあります。（<http://www.eonet.ne.jp/~ujkchikurou/>）

回	日 程	時 間	場 所	テ ー マ	講 師
第1回	9月20日（水）	19:00～21:00	宇治市産業会館	世界と日本をどう見るのかーだまされない力を	西谷文和・戦場ジャーリスト
第2回	10月4日（水）	19:00～21:00	南宇治コミセン	経済学ー格差と貧困の広がり、資本主義とは	本庄豊・立命館中高教諭
第3回	10月18日（水）	19:00～21:00	南宇治コミセン	日米安保条約と沖縄、日本国憲法	平井美津子・立命館大講師
第4回	11月1日（水）	19:00～21:00	南宇治コミセン	社会発展の歴史ー社会は変わるのか	本庄豊・立命館中高教諭
第5回	11月22日（水）	19:00～21:00	南宇治コミセン	哲学ー科学的なものの見方・考え方	田村和久・共産党洛南委員長
第6回	12月2日（土）	14:00～16:00	宇治市産業会館	働くこと、学ぶこと、生きること	安斎育郎・立命館大名誉教授

会場交通アクセス

